

今号のわだい

第71回定期大会特集

【4面】新書記長の抱負

全厚労ニュース

全国労働組合連合会

〒110- 東京都台東区入谷

0013 1-9-5

TEL 03-3874-3591

FAX 03-3874-3593

発行日 毎月20日

https://www.zenkouro.org/

3年超のコロナ禍を乗り越えて 新たな体制で運動を推進しよう

全厚労ニュース・デジタル版が2日連続発行！(詳細2面)



現地会場を埋め尽くし、団結ガンバローで、決意を固める役員・代議員ら



現地会場を埋め尽くし、団結ガンバローで、決意を固める役員・代議員ら



挨拶する岩本委員長

9月1〜2日、全厚労は福岡市博多区のリファレンス駅東会議室にて、第71回定期大会を開催、今年は全体参加者の9割近くが現地会場へ集いました。代議員・傍聴者も増え、19県から役員・代議員・傍聴者ら129名(オンライン17名を含む)が参加しました。

大会は、中村悟中央副執行委員長の挨拶で開会、「3年以上、コロナ禍のたたかいが続いて、ようやく19年以前に戻りつつある。しかし現状はコロナも増えている中で政府の補償も減っている。来年の報酬改定に向けて、一層団結して前進していく大会にしたい」としました。

大会は、中村悟中央副執行委員長の挨拶で開会、「3年以上、コロナ禍のたたかいが続いて、ようやく19年以前に戻りつつある。しかし現状はコロナも増えている中で政府の補償も減っている。来年の報酬改定に向けて、一層団結して前進していく大会にしたい」としました。

主催者挨拶で岩本一宏中央執行委員長は、「23春闘ではベア回答が2県。その他の県でも手当引き上げなどを獲得したが、もちろん納得できる結果ではない。医療・介護労働者の賃上げは、

地域医療の存続に関わる課題。来春闘での統一と団結もさらに進めたい」と訴えました。

松尾晃書記長は、22年度「重点方針」の総括と、新たな23年度重点方針を説明。

「24年の診療報酬改定では、秋闘段階での取り組みが決定的に重要。一人ひとりの組合員が声を上げる取り組みを進めたい。多くの声が集まれば変えられる。一緒に変える仲間づくりも進めよう」と呼びかけました。

ベア獲得まで 受結せず

大会では、10県と5つの専門部から発言があり、その他文書発言も6県から出されました。

ベア3千円を獲得した広島では、事前協議では厳しい状況が感じられたものの、執行部では、「ベア実施しなければ、絶対に妥結しない」という姿勢で、団体交渉に臨んだところ、理事長から「建て替えや大型機器の更新や耐震化の経費が増加するが、評価料も活用しながら、今の物価高騰にはベアが必要と考える」との

粘り強い運動で 労働条件改善

秋田では、2014年に実施した「職場のトラブル調査」から始まって、17年に「ハラスメント撲滅宣言防止マニュアル、外部相談窓口の設置」等を要求し、各年度の交渉で少しずつ対策を進めさせ、23年4月から本所に「ハラスメント対策室」を設置させたと発言。

あちこちで進む 病院再編

神奈川からは、「民間では10数年で頭打ちの賃金体系が進んでいる。全厚労として賃金体系の議論や政策づくりを進めるべき」との意見・要望が出されました。

地域医療構想を巡っては、新潟、岐阜から発言。新潟では3つの2次医療圏が国の重点地域として、再編統合が進められており、県央地域にある三条総合病院は、燕労災との統合で、新たに建設された県央基幹病院が済生会に指定管理されることになっていきます。厚生連職員の意向は、17%が他厚生連病院へ、済生会へ63%、退職を選択するのが17%という結果で、済生会へ移っても賃金が頭打ちになるなど、労働者の将来設計が大きく変わってしまう実情が報告されました。

青年委員会では、23春闘で行ったベア獲得アピールの報告も。ほっとステーション、今こそベア!! 青年春闘アピール、生活費、大福上げで働き続けられる職場を、あちこちで進む病院再編。

議案採決の結果 第1号議案(総括・方針) 賛成 78 保留 1 反対 0 第2号議案(予算) 賛成 79 保留 0 反対 0

仲間づくりで 要求実現へ

言葉が出て、従来にない早期妥結になったと報告がありました。また月1回の本部団交、支部団交を継続し、常に労使の中で組合要求や改善課題を共有させていることも教訓として語られました。

神奈川では、この5〜6年間、労働相談活動を継続する中で、看護師が組合加入し、看護部の休日希望問題を前進させていることが報告されました。

高知では青年たちを中心に「仲間づくり」や組合員拡大を進めていることが報告されました。福島からは、専門部活動を通じて、職場改善や様々な企画への取り組み。看護部で「始業前時間外」をなくす運動、女性部では生理休暇・パパ育休取得の推進、青年部が中心となった平和の取り組み、全厚労と一緒に進んで取り組んだ原発視察や女性集会での被災地ツアーなどの多彩な運動への繋がりが報告されました。

専門部からも、女性委員会での「健康管理(セルフケア)休暇」拡充の運動、青年委員会で基礎知識や経験から学んだストライキの学習、「厚生連病院の役割」を掘り下げていく医療研究集会(11月)、看護委員会での看護集会(10月)と独自のナースウェーブ(宣伝行動)の実施計画などが報告されました。

「言いたい劇場」 小菅りや子



これからの全厚労ニュース!

公式LINE開設! ニュースを毎月お知らせ

デジタル号の登場

昨年度は、今までの紙のニュース配布から、初のデジタル号(22年11月号)を行いました。その後も3か月に一度のペースで、23年2月、5月、8月号をホームページにて掲載しました。当初は印刷されたニュースが届かないことへの戸惑いの声もあり、デジタル号を周知するため誌面の内容とクロスワードを掲載した「チラシ」データを作成し、各県で活用を呼びかけています。

読者にどうやって広めていくか

全厚労ニュース読者の反応のバロメーターの一つである「読者の声」の投稿数は、印刷号では毎月40〜60通が届いていますが、デジタル号では景品当選数を割り込む15名を満たさない投稿に。23年3月、4月で事前に5月投稿数は26通と回復しましたが、それでも半分以下と厳しい状況です。そこで皆さんにもっとデジタル号を広め、読ん

23年8月20日号のお知らせ
QRコードから

全厚労ニュース

【1面】賃上げ・増員の問いへ
今こそ声をあげなせよ!
青年部・第2回最賃生活体験も

【2面】原水爆禁止世界大会・長崎
核抑止論は破綻
今すぐ核兵器禁止条約批准を

【3面】23春・厚生労働省交渉(看護委員会主催)
賃上げの必要性は認識
診療報酬引き上げよ!

全厚労LINE公式
アカウント開設!
「ともだち」登録
お願いします(→)

8月号チラシは写真と見出しで紙面を紹介



公式LINEの友だち追加はQRコードから簡単にできます

2か月に1回 デジタル号へ

全厚労ニュースは今年度、偶数月をデジタル号で行い、紙での印刷号と2か月に1回のデジタル



で頂くために、公式LINEを開設しました。毎月のニュース発行のお知らせと、今号の主なニュース記事とURLを送っていますので、全厚労や医療労働者を取りまく情勢の情報収集にぜひ「友だち追加」をお願いします。



各県組合で全厚労公式LINEを勧められています

号で発行します。12月の「新年」合併号は、盛りだくさんの8ページ印刷号でお届けします。奇数月の印刷号は、表面と最終面をカラーで掲載し、「目に映えて、手に取って、読んでもらう」紙面づくりを行っていきます。

【今後のニュース発行計画】

2023年 10月号 デジタル号
11月号 印刷号
12月・24年1月合併号 印刷号 (新年号8ページ)

偶数月はHP・公式LINEから
ニュースを
Check!

2024年 2月号 デジタル号
3月号 印刷号
4月号 デジタル号
5月号 印刷号
6月号 デジタル号
7月号 印刷号
8月号 デジタル号

2024年9月号以降の発行形態は、読者の皆さんの反応などから検討し協議・計画を進めていきます。

ドクター山本晴義の 心の相談室(5)

無理をしない、疲れをためない



山本晴義先生

今年の暑さは、また格別でした。暑さが続く、特別な理由はないけれど、体がだるい、なんだかやる気がしない、イライラすることが多いなど、日常生活に支障がでる人がいるかもしれません。日頃あまり意識していないかもしれないですが、暑さ寒さは十分にストレス要因になります。どのようなストレス要因もそうですが、長く強く続くことで、心身に影響を及ぼし、さまざまな症状を引き起こします。夏は日中のみならず、夜も

め、気を付けていたきたいと思えます。さて、今年は秋も暑さが続くようです。秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」など、活動しやすく過ごしやすい季節のように思われますが、暑い日もある。心身はこうした寒暖差に影響されやすく、さらに台風が発生が続き、ため息の響きを受けやすいこともこの時期の特徴です。体は知らず知らずのうちに環境に順応しようと頑張っています。気候が大きく変動している現代ではなおのこと、日頃から心身を休ませてあげないといけないかもしれません。無理をしない生活を心がけ、疲れをため込まないようにしましょう。

頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第188回は北海道と熊谷をお願いします。

猛暑続きの北海道からは、昨年度まで労働条件対策部長と中央副執行委員長の二足のわらじを履いていた小見山聡史中央副執行委員長をご紹介します。旭川厚生病院診療放射線技術科係長として、新人さんの育成など中核として業務も奮闘中です。



北海道 小見山聡史さん

同じく放射線技師として働いている奥さまと、新幹線やレゴ好きなお子さんのために新函館から仙台駅まで新幹線で往復移動や、名古屋レゴランドへリフレッシュ休暇を活用して出かけるなど家族サービスも欠かしません。

赤坂新中央執行委員長・柿原新書記長を支えてくれるキーマンとして、そして川上新労働条件対策部長のアドバイザーとしてますますの活躍が期待されています。

熊谷総合病院労働組合に所属している草薙と申します。

当院に勤務して7年目の診療放射線技師で、主にMRIやPET-CTを担当しています。

当院には、サイクロトロンやトモセラピー、FUS治療などといった他院では珍しい機器も稼働しています。

私の趣味は野球観戦で、地元でもある埼玉西武ライオンズを応援しています。多い年には年間30試合くらい観に行きました！今年の優勝は厳しそうなので来年に期待しています(笑)



熊谷 草薙 草薙 草薙さん

コロナの感染者数が増えつつありますが全員で乗り越えていきましょう！

読者の声

白衣からスクラブへと二フォームが変わりました！職種によって色が違うので、病院全体が華やかになり、何となく気持ちも明るくなりました！(福島) — 気持ち明るくなる変化ってとても大切です。よね！きつと外見だけでなく内面にも変化があったのではないですか。(IC)

少しは外出もしやすくなりましたが、ガソリンが高すぎて遠出がおっくうです！レギュラー¥190/Lって！！(長野) — 私が20歳だった27年前はガソリンが水より安い¥95/L。世界のみなさん！戦争やめて遊ばせませんか。(HT)

コロナが5類になってから子どもの発表会のマスク着用が無しになり、楽しんでる顔がハッキリ見れて嬉しい反面、感染者増加がとても気になります。(三重) — 子どもの楽しんでる顔が見れると嬉しいですね。その笑顔が見られるように守るのも仕事の一つなのかもしれません。ともに頑張らしましょう！(OD)

とりがないと全てがうまく回りませんからね。(HD)

自動車共済お見積りを

自動車共済の団体割引は、今年10月から来年9月まで15%の割引率となります。掛金のお見積りをして他損保と比較すれば、その安さは一目瞭然です。医労連共済で見積りをした組合員の半数は自動車共済に変更しています。

また医労連共済では単組支部の自動車共済の説明会で参加者1人500円の助成金がもらえます。ぜひ助成も活用して、お得な自動車共済を広げてください。



全厚労ツイッター
職場の声を
つぶやき中!



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。

教宣部の つぶやき

4月末に新たな相棒(愛車)がやってきた。4ヶ月で1万km突破した。前の相棒は36万2770km(18年)だったが、今回は何万キロ(何年)一緒に過ごすだろうか。とても楽しみだ。これから自分なりにカスタマイズし、楽しみたい。ただ物価高騰、ガソリン価格高騰、円安の影響が「賃金上げ!円高になれ!物価さがれ!!」(KU)

ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30

答 A B C D E F

- 1 ネギを背負って来ます
- 3 爪がきれいですね
- 7 小ぶりな……バナナ
- 9 その場の雰囲気。張り詰めた……
- 10 進んでいく先
- 12 硫黄の元素記号は?
- 13 ドーバー海峡をフランスでは……海峡という
- 15 工場がA町からB町に……しました
- 17 怖いです。……屋敷
- 19 ……一会の出会い
- 21 ……国、……風
- 22 新聞小説のイラスト
- 24 レンタルより長期です
- 26 古い中国の文語体の文
- 28 幕藩体制の時代でした
- 29 借金時に支払う対価

- 27 25 23 21 20 18 16 14 11 8 6 5 4 3 2 1
- タテのカギ
- 1 シカ科ではなくウシ科の動物です
- 2 夏目漱石の前期三部作の一つ
- 3 記号。シンボル……人形にもなる秋の花
- 4 子どもも大人も楽しい娯楽施設です
- 5 留守の家を狙います
- 6 首都はハバナ
- 8 マンタは……の仲間
- 11 体操競技などで使うスポーツウェア
- 14 兼六園や偕楽園など仏教僧侶がまとう衣装
- 16 音符を書き込みます
- 18 紙を切り抜いて作る霧が濃くて……ゼロ
- 20 ……金、……違い
- 21 代表的な出世魚です

全厚労

新書記長就任あいさつ

書記長就任にあたって

この度、9月2日の第71回定期大会で全厚労書記長に就任した大栗陽（あきら）です。出身労組は徳厚労です。労組では副委員長歴が長く、執行委員長も複数年経験しましたが、全厚労四役になってからは再び副委員長でした。実は書記長というポストに就くのは今回が初めてで、一刻も早く全国の皆様に信頼してもらえるよう粉骨砕身していく決意です。

ホワイトな医療・介護職場に

最近の日本の労働環境、特に医療を取り巻く環境は厳しさを増しています。世間ではコロナ禍で、特に看護師の働き方に関して一躍注目を集めることがありま



全厚労書記長 大栗 陽

した。国立病院機構・東京医療センターでの大量退職が某週刊誌の記事にもなりましたが、欧米各国のよう

な看護師大規模デモが起こり、労働環境改善や権利獲得に繋がらなかったことは、同じ医療職として歯がゆい思いがありました。実際、東京医療センターでは、サービス残業が横行、研究や研修を休日になせられる、年休も自由に取れず、退職時の年休消化も許されないなど、医師を含めた医療業界のブラック体質を改めない限り、医師・看護師不足の現状は変わらないと感じました。

看護業界に労基法は通用しない、と認識している組織や人物が、つい最近までも主流にいたということが如何に時代錯誤でおかしいか。現場で労組役員をしていると看護師の勤務管理の杜撰さに驚くことばかりです。昔から「患者様のために」「命を預かっているから」という建前で、やりがい搾取する体質はコロナ禍を経て、それほど変わっていません。

昨日、労組離れが叫ばれ

仲間と現場を 変える喜び

「命を預かっているから」という建前で、やりがい搾取する体質はコロナ禍を経て、それほど変わっていません。昨日、労組離れが叫ばれ

をみると、サービス残業に甘んじている者は本来労働者、ましてプロの専門職とは呼べません。

2008年に過労死認定された村上優子さんのお母さん（看護師）は、全厚労の看護集会で「自分がプロの看護師だというのなら、働いた時間はプロとしてしっかり請求して欲しい。プロのプライドを持って働いて欲しい」と訴えられていました。私もその通りだと思います。

医療業界自体に労基法や労働協約を守らせる違法闘争が必要です。それだけでもかなりの割合で働きやすい職場になります。これ以上、医師や看護師の過労死のニュースを出したくはありません。

産業別労働運動への期待

日本でも欧州のような産業別労働組合運動への期待として、1つは産別最低賃金の創設があると考えています。全国で最低賃金の引上げが行われる以上、医療・介護職には、さらに魅力ある賃金水準が必要です。もう1つは、物理的な労働時間の上限定定です。医師だから適用除外などもつてのほかで、足りないのなら供給量を増やすべきです。このことに関して、日本で唯一の医療の産業別労働組合「日本医労連と連携をとり、取り組んでいきたいと考えています。」

私自身は24年3月までは現場からの参加となりますが、冒頭でも書いた通り1日でも早く書記長職としての仕事を覚え、全厚労の組合員・仲間のお役にになりたい所存です。

団結、ガンバロー!!

2023年度 全厚労役員

中央執行委員長

岩本 一宏（広島・再）

中央副執行委員長

島 輝義（秋田・新）

花澤 直樹（長野・再）

岡村 秀人（岐阜・新）

松田 純一（山口・新）

書記長

大栗 陽（徳島・新）

書記次長

松尾 晃（本部・元）

岡野 学（本部・再）

中央執行委員

池田 裕晃（北海道・再）

中村 悟（秋田・元）

佐々木 崇（福島・再）

大平 雅浩（新潟・再）

中居 圭一（富山・新）

清水 孝則（長野・新）

小川 誠貴（茨城・新）

齊藤 美晴（熊谷・元）

関谷 幸夫（神奈川・元）

二之宮篤子（静岡・新）

藤原 佑樹（愛知・再）

土一 嘉久（岐阜・新）

岡野 元保（三重・再）

高本 奉彦（広島・再）

小田 一毅（山口・新）

川田 祐生（香川・再）

島山 宗（徳島・再）

堀野 翔太（高知・再）

中野 綾（大分・再）

越崎 祐輔（北海道・再）

関原 宏幸（長野・再）

畑中 剛喜（三重・新）

中央副執行委員長

西田 知弘（岐阜）

中央執行委員

大崎 泰信（富山）

市川 貴之（長野）

加藤 裕樹（茨城）

平井 真史（熊谷）

中村 淳一（神奈川）

平岡 真弓（静岡）

杉野 諒（岐阜）

大会役員

議長

塚本 泰弘（秋田）

山口 耕二（長野）

沖 公平（愛知）

● 議事運営委員会

★向 慎司（富山）

宇留野正志（茨城）

片岡 竣（三重）

李保 貴幸（香川）

岡野 学（中執）

● 選挙管理委員会

船木 裕子（福島）

★西澤 由美（長野）

伊藤 智哉（岐阜）

万里 昌美（徳島）

● 大会事務局

金本亜矢子（広島）

黒澤 太郎（香川）

● 大会書記

田嶋 圭佑（山口）

楠 潔代（徳島）

● 次期選挙管理委員

三北 新潟

関 信 茨城

東海 三重

西日本 徳島

★印は委員長